# 講演会＆座談会

## 「放射能汚染廃棄物の処理の現状と問題」

### 「震災瓦礫の現状・市民間交流と住民監査請求」

小山田清掃センターで、放射能汚染牧草焼却が先日２月５日～９日の朝まで行われ、また７月からの本焼却を目の前にし、周辺住民として事前に知っておくべき事など、環境ジャーナリストの青木泰氏お迎えして講演会を開催致します。

日頃から疑問に思っている、どんなことでも構いません、ぜひこの機会にご参加頂き、ご自分なりの答えを見つけて頂けたらと思います。

また、震災からもうすぐ２年、当時に比べ、よっぽど落ち着いて参りました。

震災瓦礫の広域処理に関しても、受け入れ自治体の住民の方々に御礼を伝え、市民同士での友好的な交流を深めていく時期にもさしかかってまいりました。

受け入れ自治体の住民の方達からのメッセージもご紹介させていただきますとともに、阪南大学経済学部の下地真樹助教授をお迎えし、受け入れ自治体の様子と、住民監査請求に関しての講習会も同時に開催致します。

最後は、私たち一人一人による国民のための、復興を考える座談会を行いますので、お時間途中からでも結構です、ぜひこの機会に皆さまご参加くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

＜　場所　＞　　小山田地区センター　２階（小山田郵便局向かいの路地を入った所）

＜　日時　＞　　２月２４日（日）　　午後２時から午後４時

１）　汚染廃棄物（がれき問題＆指定廃棄物＆牧草等の産廃系）の処理の現状と問題
　　・・・環境ジャーナリスト　青木　泰　氏

２）　がれき問題と住民監査請求の意義
　　・・・阪南大学経済学部　准教授　下地　真樹　氏（公共経営が専門です。）

３）　学習会が終わってから、ご賛同いただける方に
　　請求人署名のお願いがあります。
　　：自筆＆印鑑

主催：汚染牧草焼却を考える宮古の会
問い合わせ　古舘　090-7067-8489